演習5-2

SQL1

　商品分類テーブルに「商品数」の列を入れる。

商品テーブルのデータは数が多くなる可能性が高く、また商品分類テーブルで取り出す必要のあるデータはもともと「分類名」のみであり更新する機会は少ないと予想できる。更新のパフォーマンスとリアルタイム性を加味しても「商品数」の列を入れるメリットのほうがあると考えられる。

SQL2

　変更は行わない。

　一つのテーブルで支社・支店名から取扱商品を取り出せるようにするには第一正規形にまで戻す必要があり、メリットに対して非正規化したことによるリスクが大きすぎるため変更しないほうが良いと考えられる。

SQL3

　変更は行わない。

　支店ごとに扱う商品の変動は大きいと予想できるため、「商品数」を調べるためにはリアルタイム性を考えると負荷が大きいと考えられる。